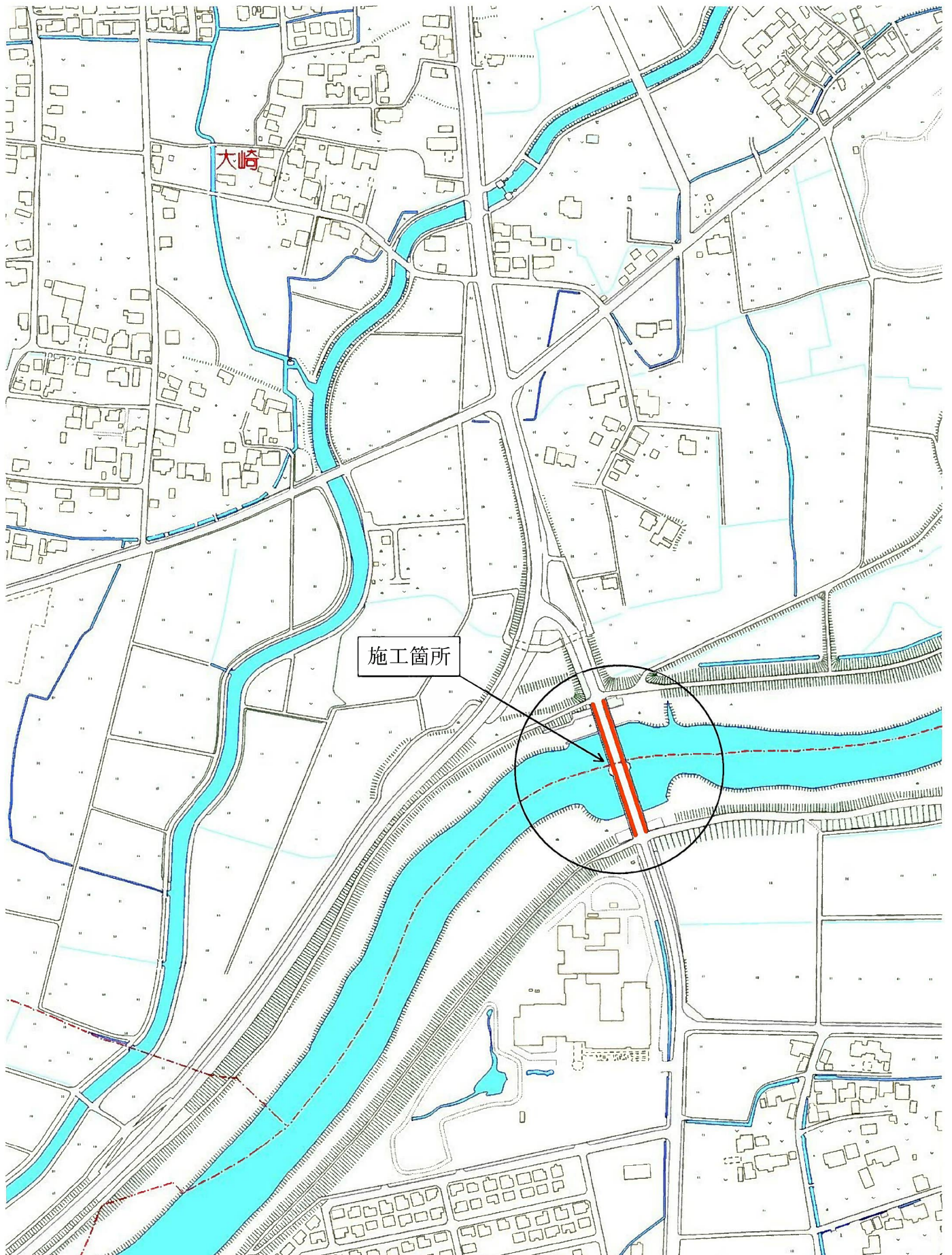
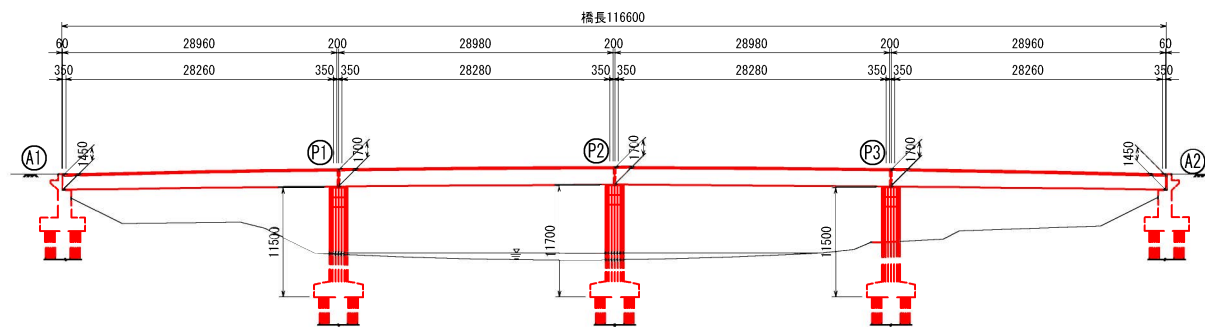


位置図

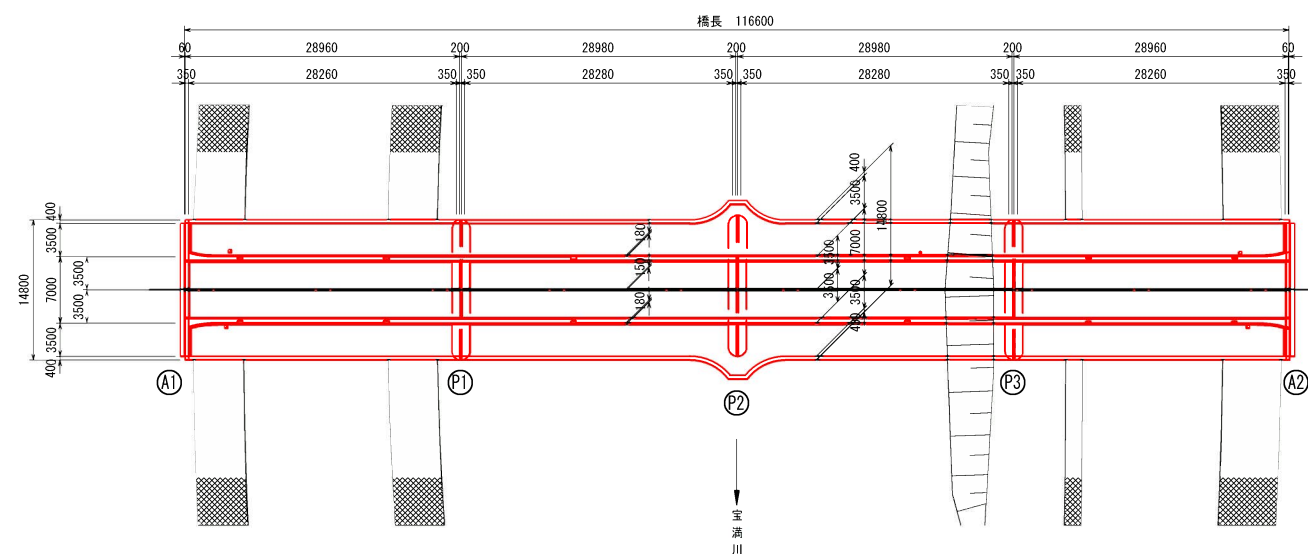


全体一般図

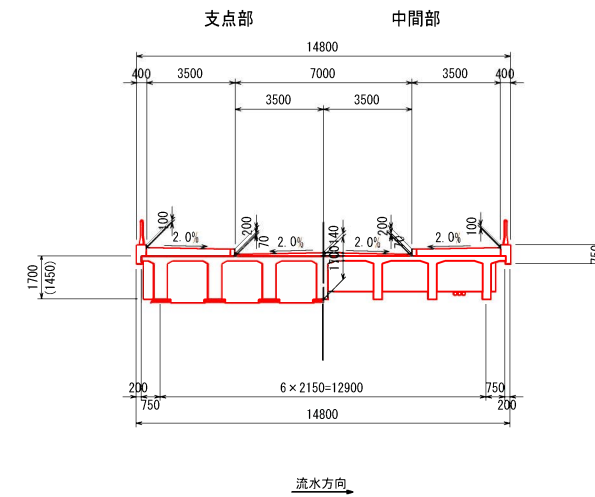
側 面 図 縮尺 1:400



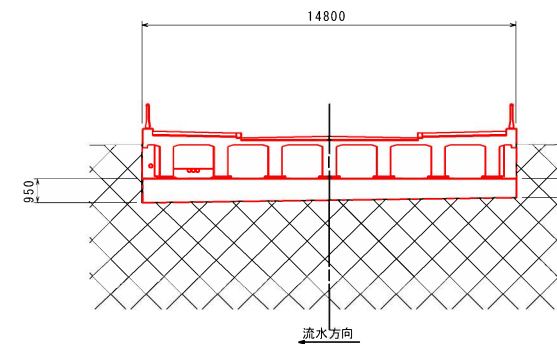
平 面 図 縮尺 1:400



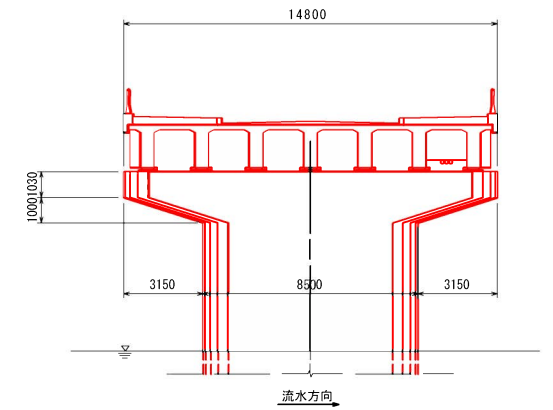
上部工標準断面図 縮尺 1:15



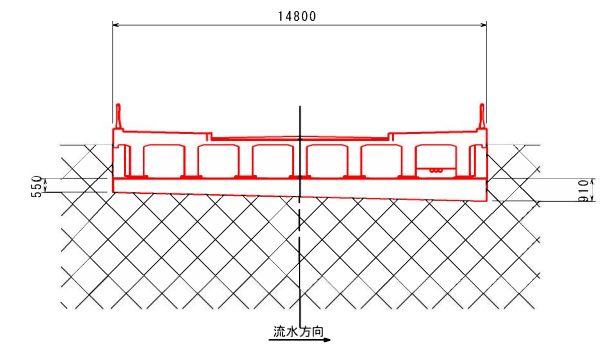
A1橋台正面図 縮尺 1:15



P1～P3橋脚断面図 縮尺 1:150



A2橋台正面図 縮尺 1:15

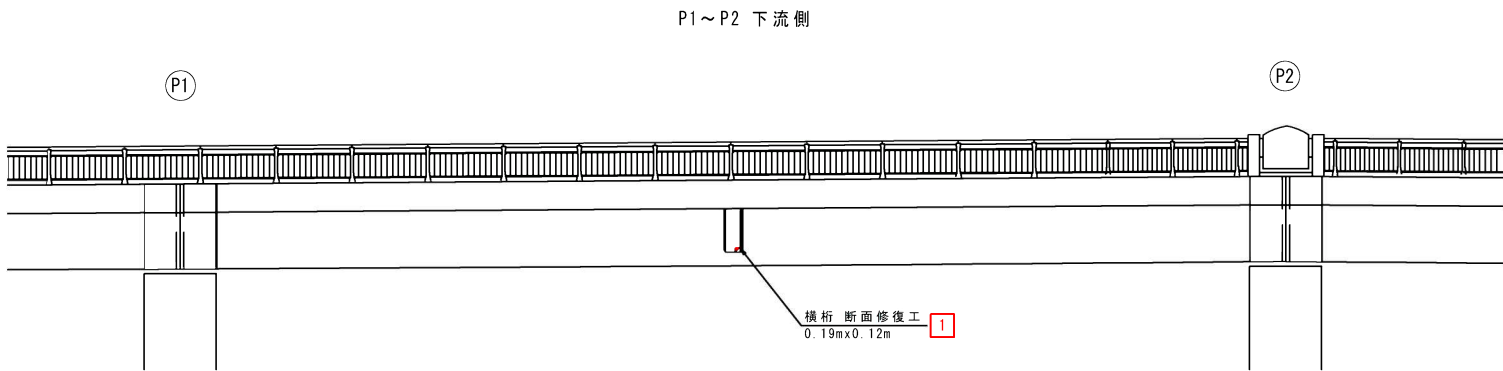


設 計 条 件				
道 路 規 格		第3種 第3級		
設 計 速 度		V=50 km/h		
上 部 工 事	橋 長	116.600m	桁 長	116.480m
	構 架 型 式	4径間ポストテンション方式		
		PC連結T桁橋		
	支 間 長	28.260+28.280+28.280+28.260		
	活 荷 重	B活荷重		
	有効幅員	14.000 m		
	斜 角 ϕ	$\phi = 90^\circ$		
	縦断勾配	+2.50% ~ -2.50%		
下 部 工 事	横断勾配	2.00%		
	形 式	逆T式橋台 張出し式小判型橋脚		
	基礎型式	場所打ち杭 $\phi = 1000$		
	設計震度	$A_1, A_2, KH=0.17, P_1, P_2, P_3, KH=0.18$		
	コンクリート	$\sigma_c = 210 \text{ kg/cm}^2$ 鉄筋 SD295		
適用示方書		道路橋示方書・同解説 I ~ IV		

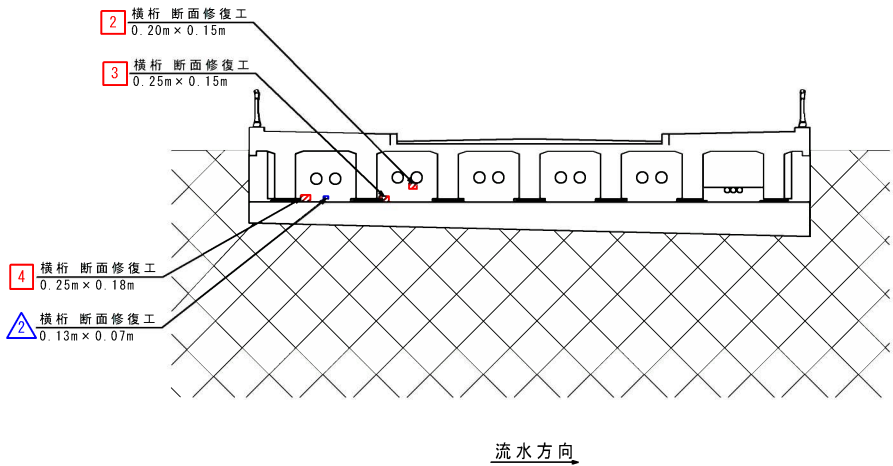
工事年度	令和２年度		
工事名	天の川大橋補修工事		
路線名	大崎・八坂１７号線		
工事箇所	小郡市 大崎 地内		
図面名	全体一般図		
縮尺	図示	図面番号	1/8
事務所名	小郡市役所		

断面修復工図

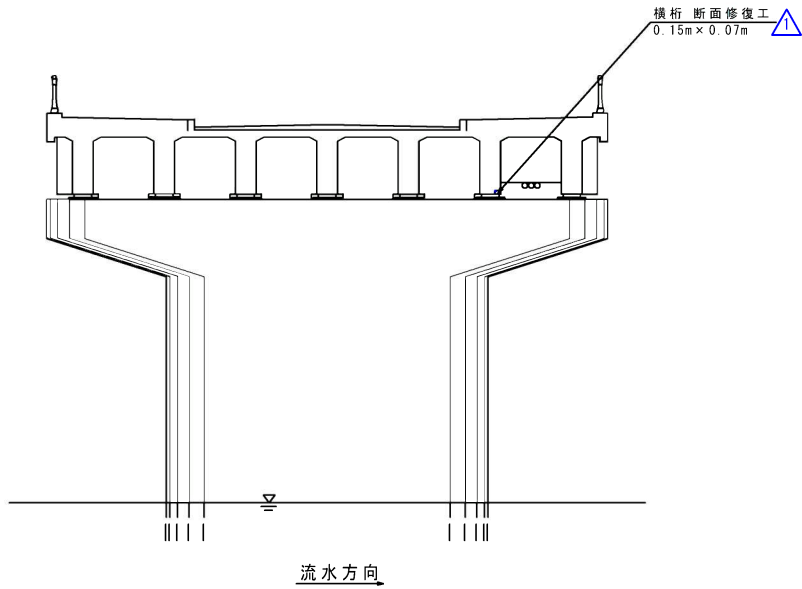
側面図



A2橋台

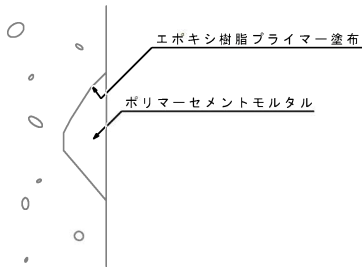


P1橋脚（A1橋台側）



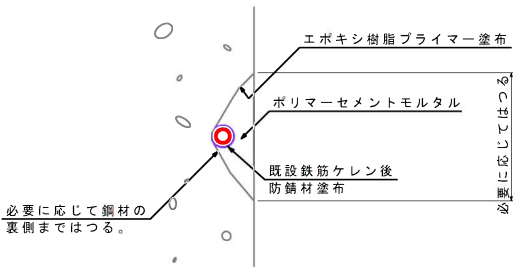
断面修復工概要図

鉄筋露出（無し）部



注）使用材料は下記に示す規格を満足するものとする。

鉄筋露出（有り）部



注）鉄筋露出・欠損等の損傷箇所に適用する。
施工前に再調査し、施工箇所を決定すること。
鉄筋はケレン後に防錆材を塗布する。
断面修復にはポリマーセメントモルタルを使用し、
使用材料の仕様に基づきダレないようにプライマー
塗布後数mmずつ重ね塗りをする。
使用材料、工法については監督員と協議すること。

力学的性能	
要求性能	設計及び施工条件
圧縮強度	躯体コンクリートと同等な強度特性を有すること (上部工 床版 $\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$ 以上) (下部工 躯体 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 以上)
付着強度	躯体コンクリートと一体となること (1.0N/mm^2 以上)

断面修復工（鉄筋ケレン・防錆処理無し）

番号	寸法 (m)	t (m)	面積 (m ²)	体積 (m ³)
①	0.15 × 0.07	0.12	0.0105	0.00126
②	0.13 × 0.07	0.01	0.0091	0.00009
合計	-	-	0.0196	0.00135

断面修復工（鉄筋ケレン・防錆処理有り）

番号	寸法 (m)	t (m)	面積 (m ²)	体積 (m ³)
①	0.19 × 0.12	0.12	0.0228	0.00274
②	0.20 × 0.15	0.04	0.0300	0.00120
③	0.25 × 0.15	0.04	0.0375	0.00150
④	0.25 × 0.18	0.04	0.0450	0.00180
合計	-	-	0.1353	0.00724

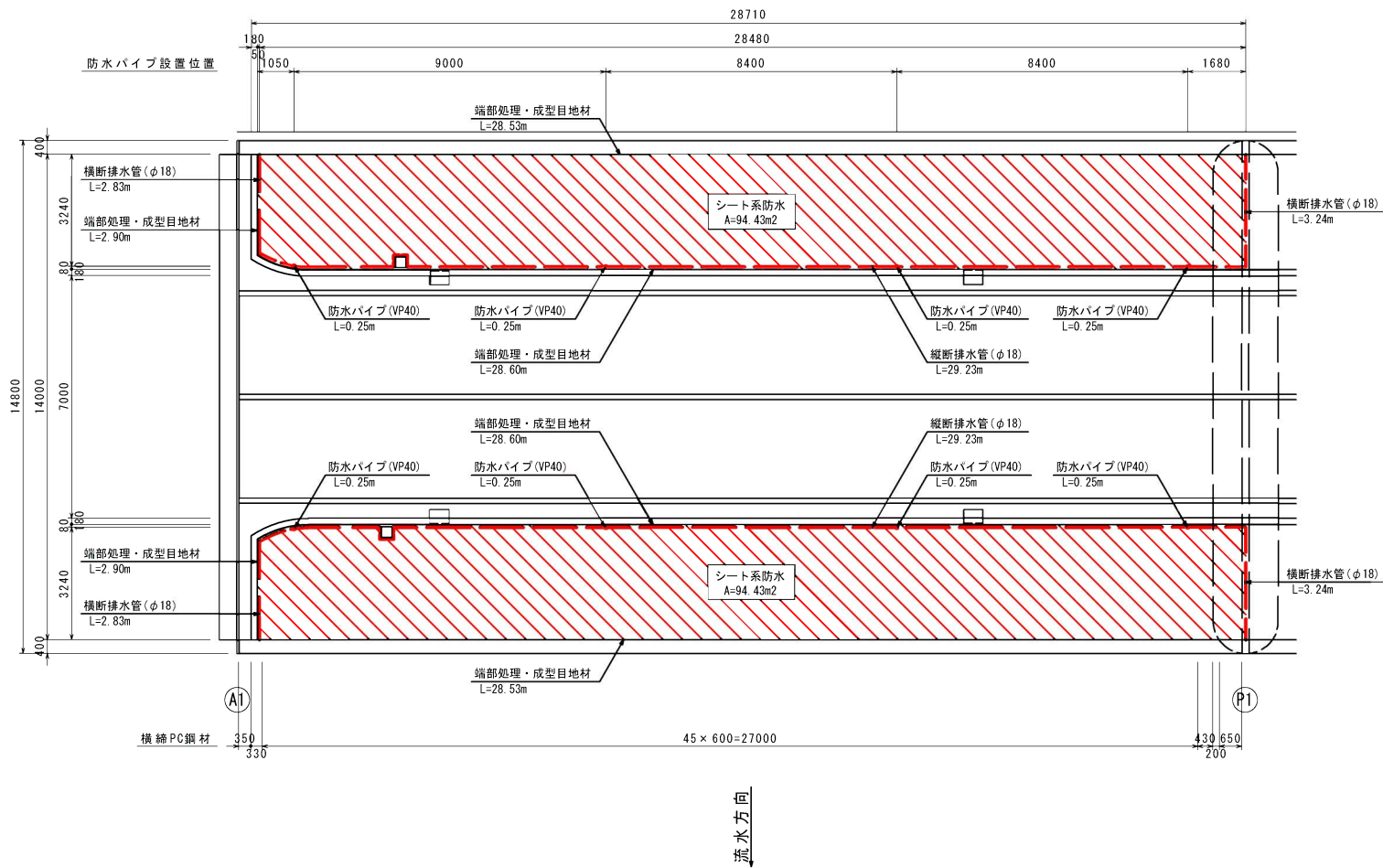
凡 例

断面修復工 (左官工法)		鉄筋ケレン・防錆処理(有り)部
		鉄筋ケレン・防錆処理(無し)部

工事年度	令和2年度		
工事名	天の川大橋補修工事		
路線名	大崎・八坂17号線		
工事箇所	小郡市 大崎 地内		
図面名	断面修復工図		
縮 尺	1/100	図面番号	2/8
事務所名	小 郡 市 役 所		

橋面防水工(その1)
(A1~P1)

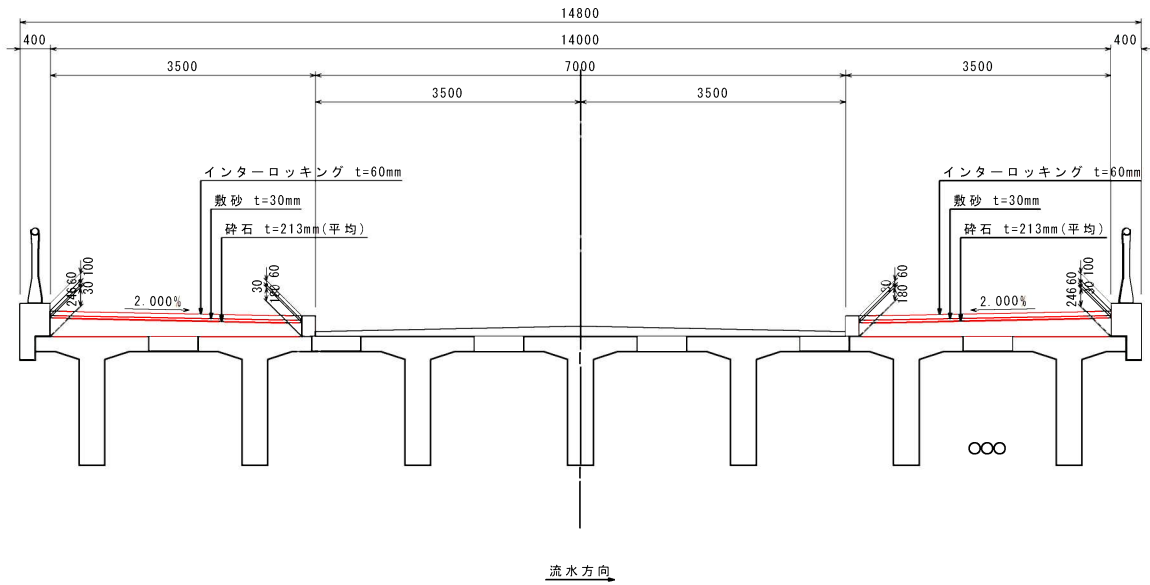
平面図 縮尺 1:100



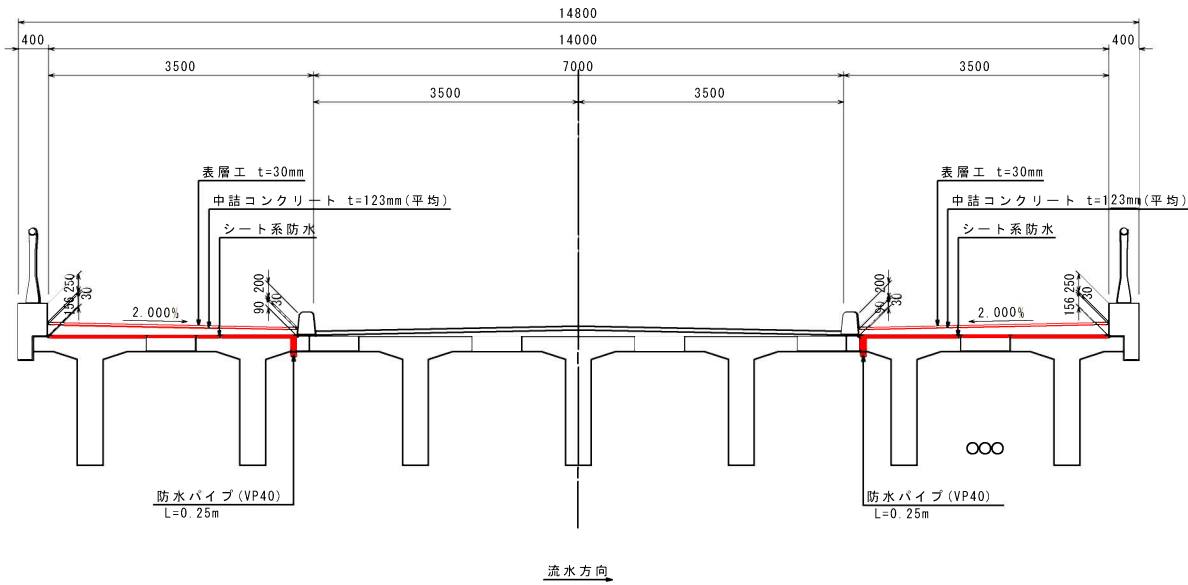
数量表

名 称	規 格	算 定 式	数 量	単位	備 考
橋面防水	シート系	94.43 + 94.43	188.86	m2	
縦断排水管	スプリング管φ18	29.23 + 29.23	58.46	m	溶融亜鉛メッキ
横断排水管	スプリング管φ18	2.83 + 2.83 + 3.24 + 3.24	12.14	m	溶融亜鉛メッキ
成型目地材	b=30mm	2.90 + 28.53 + 28.60 + 2.90 + 28.53 + 28.60	120.06	m	
端部処理		同上	120.06	m	
防水パイプ	VP40		8	本	L=0.25m/本
キャップ			8	個	溶融亜鉛メッキ
表層工	再生密粒度As(13)	94.43 + 94.43	188.86	m2	t=30mm
中詰コンクリート	18-8-40 W/C≤60%	188.86 x 0.123	23.22	m3	t=123mm(平均)
掘削	土砂	188.86 x 0.243	45.89	m3	t=243mm(平均)
残土処理	土砂	同上	45.89	m3	

標準断面図 縮尺 1:50
(現況)



標準断面図 縮尺 1:50
(計画)

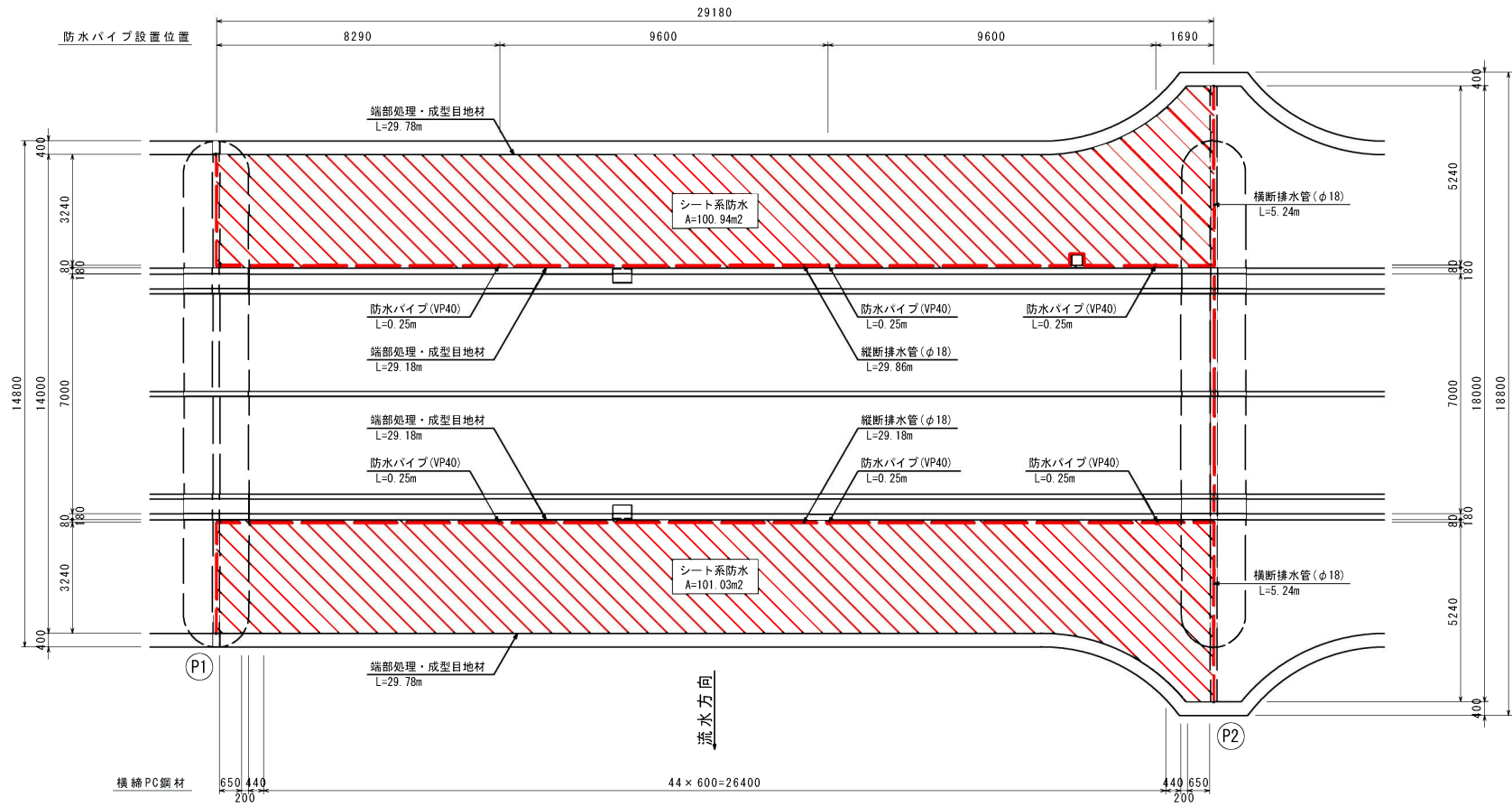


※防水パイプ設置時のコア削孔は、横締PC鋼材を切断しないよう注意すること。

工事年度	令和2年度		
工事名	天の川大橋補修工事		
路線名	大崎・八坂17号線		
工事箇所	小都市 大崎 地内		
図面名	橋面防水工(その1)		
縮 尺	図示	図面番号	3/8
事務所名	小 郡 市 役 所		

橋面防水工(その2)
(P1~P2)

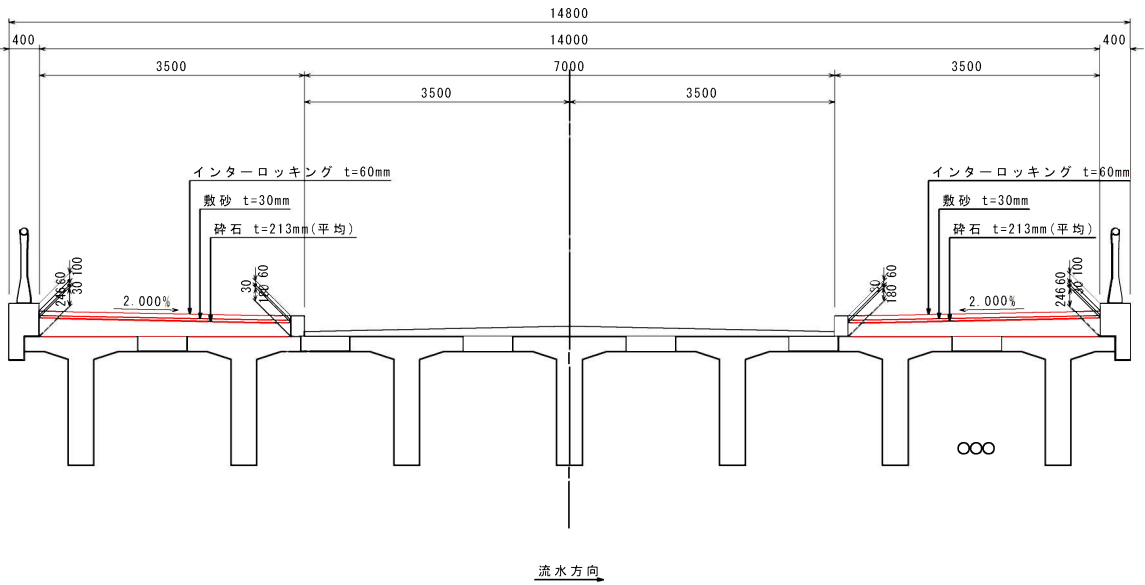
平面図 縮尺1:100



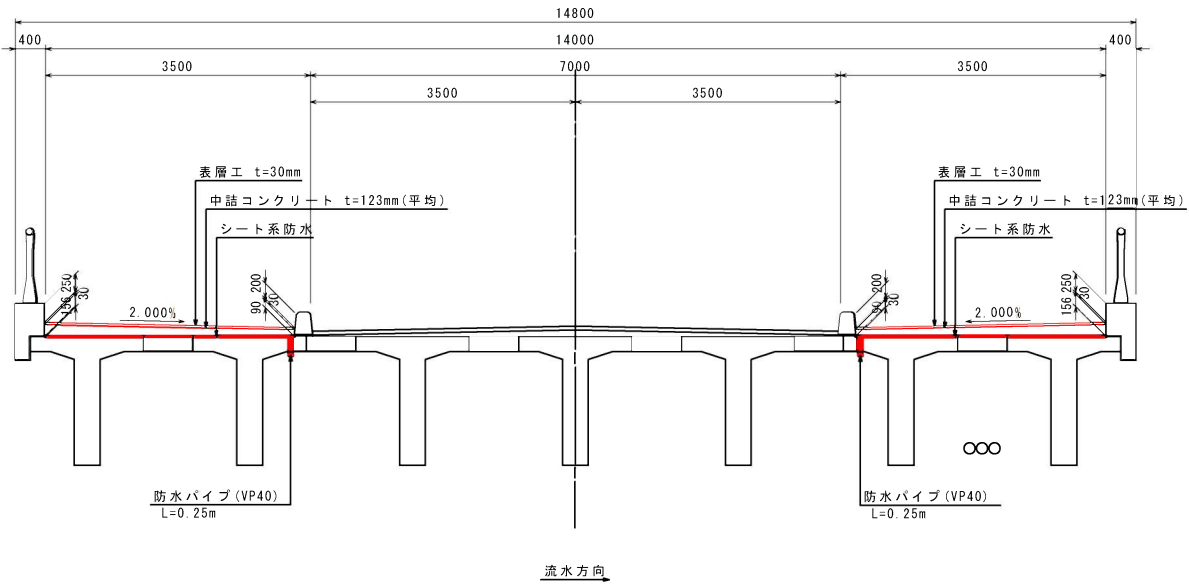
数量表

名称	規格	算定式	数量	単位	備考
橋面防水	シート系	100.94 + 101.03	201.97	m2	
縦断排水管	スプリング管φ18	29.86 + 29.18	59.04	m	溶融亜鉛メッキ
横断排水管	スプリング管φ18	5.24 + 5.24	10.48	m	溶融亜鉛メッキ
成型目地材	b=30mm	29.78 + 29.18 + 29.18 + 29.78	117.92	m	
端部処理		同上	117.92	m	
防水パイプ	VP40		6	本	L=0.25m/本
キャップ			6	個	溶融亜鉛メッキ
表層工	再生密粒度As(13)	100.94 + 101.03	201.97	m2	t=30mm
中詰コンクリート	18-8-40 W/C≤60%	201.97 x 0.123	24.84	m3	t=123mm(平均)
掘削	土砂	201.97 x 0.243	49.07	m3	t=243mm(平均)
残土処理	土砂	同上	49.07	m3	

標準断面図 縮尺 1:50
(現況)



標準断面図 縮尺 1:50
(計画)

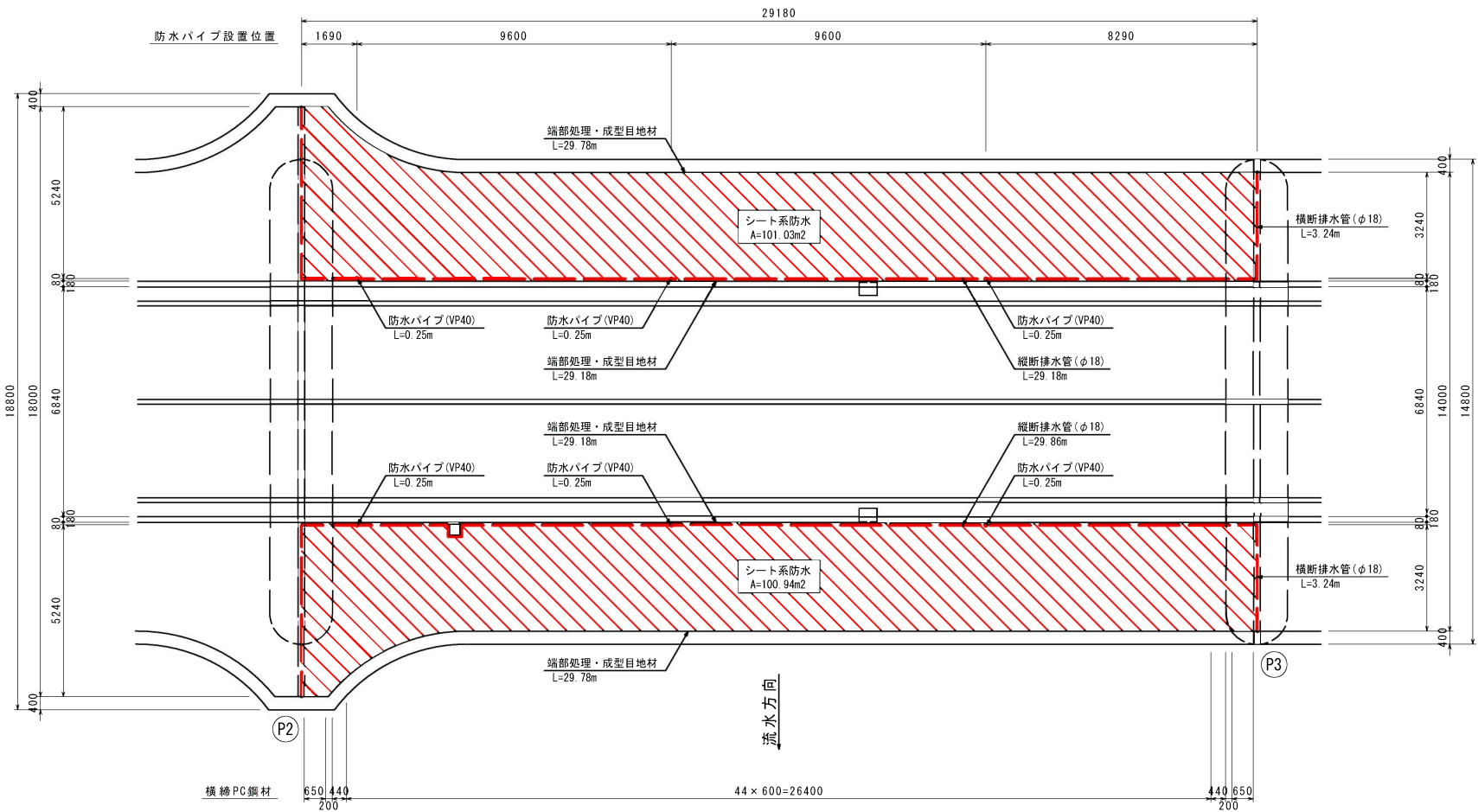


※防水パイプ設置時のコア削孔は、横締PC鋼材を切断しないよう注意すること。

工事年度	令和2年度		
工事名	天の川大橋補修工事		
路線名	大崎・八坂17号線		
工事箇所	小郡市 大崎 地内		
図面名	橋面防水工(その2)		
縮尺	図示	図面番号	4/8
事務所名	小郡市役所		

橋面防水工(その3)
(P2~P3)

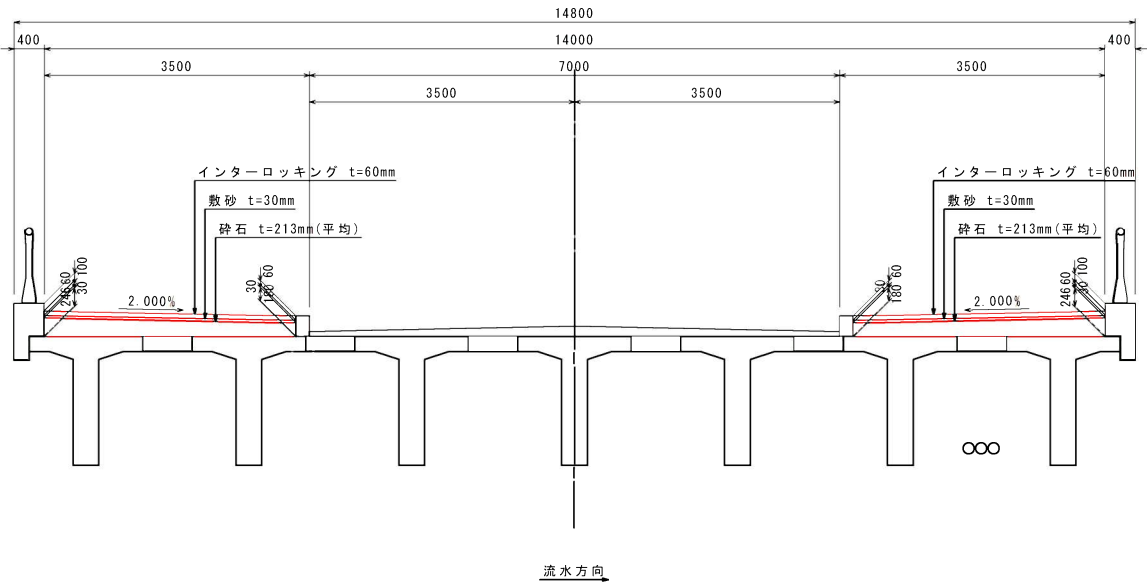
平面図 縮尺1:100



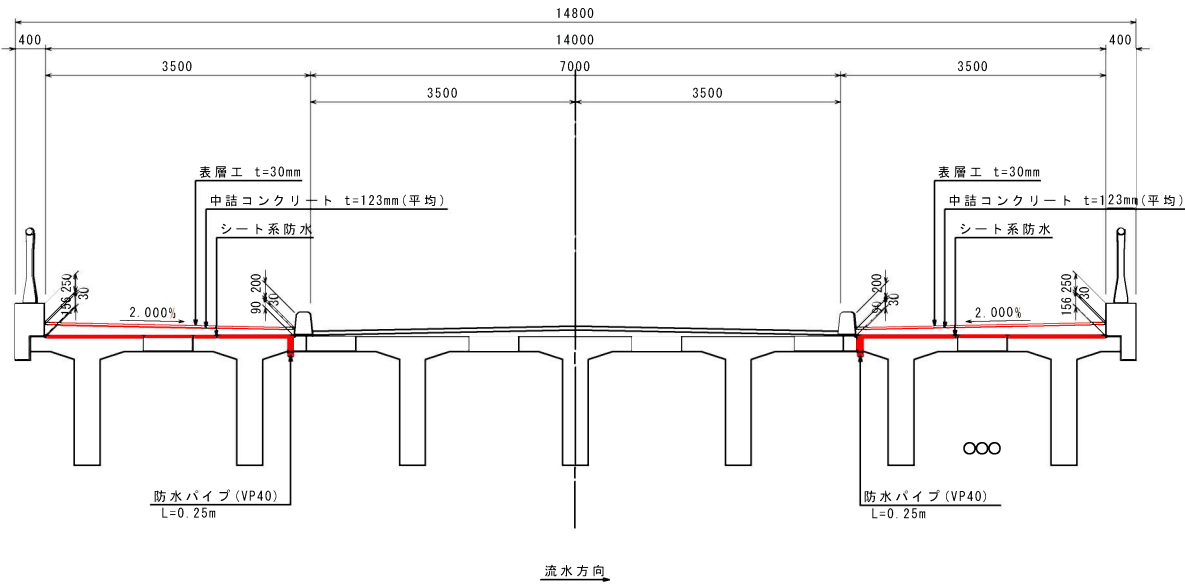
数量表

名称	規格	算定式	数量	単位	備考
橋面防水	シート系	101.03 + 100.94	201.97	m2	
縦断排水管	スプリング管φ18	29.18 + 29.86	59.04	m	溶融亜鉛メッキ
横断排水管	スプリング管φ18	3.24 + 3.24	6.48	m	溶融亜鉛メッキ
成型目地材	b=30mm	29.78 + 29.18 + 29.18 + 29.78	117.92	m	
端部処理		同上	117.92	m	
防水パイプ	VP40		6	本	L=0.25m/本
キャップ			6	個	溶融亜鉛メッキ
表層工	再生密粒度As(13)	101.03 + 100.94	201.97	m2	t=30mm
中詰コンクリート	18-8-40 W/C≤60%	201.97 x 0.123	24.84	m3	t=123mm(平均)
掘削	土砂	201.97 x 0.243	49.07	m3	t=243mm(平均)
残土処理	土砂	同上	49.07	m3	

標準断面図 縮尺 1:50
(現況)



標準断面図 縮尺 1:50
(計画)

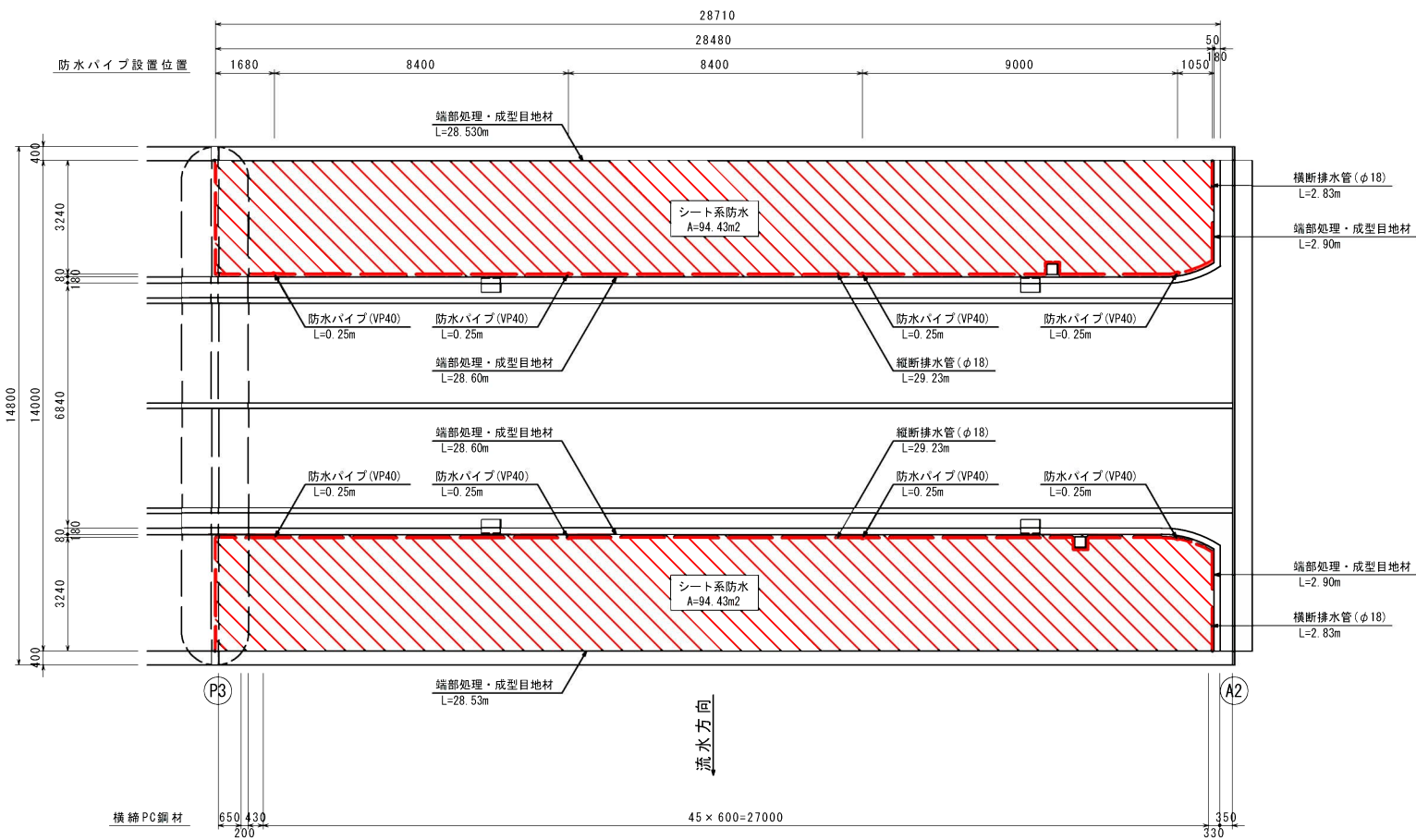


※防水パイプ設置時のコア削孔は、横締PC鋼材を切断しないよう注意すること。

工事年度	令和2年度		
工事名	天の川大橋補修工事		
路線名	大崎・八坂17号線		
工事箇所	小郡市 大崎 地内		
図面名	橋面防水工(その3)		
縮尺	図示	図面番号	5/8
事務所名	小郡市役所		

橋面防水工(その4)
(P3~A2)

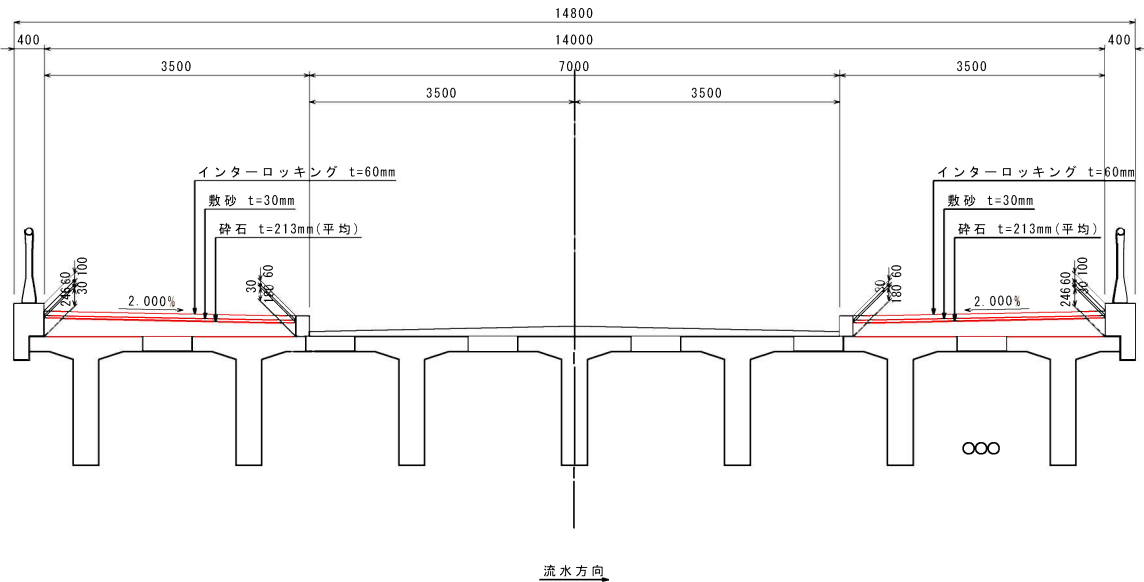
平面図 縮尺 1 : 100



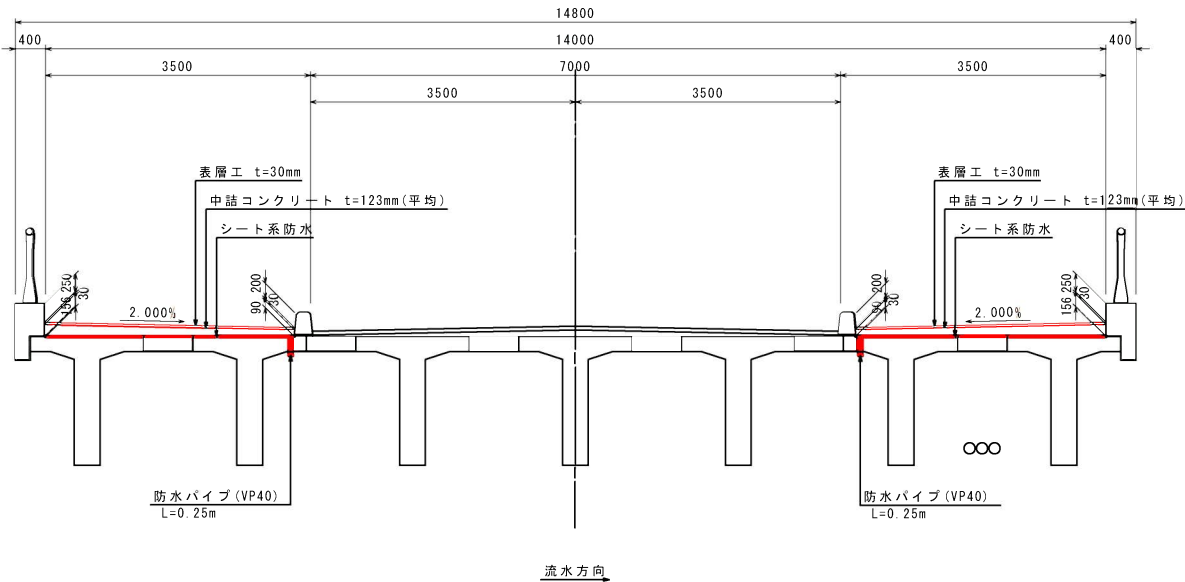
数量表

名称	規格	算定式	数量	単位	備考
橋面防水	シート系	94.43 + 94.43	188.86	m2	
縦断排水管	スプリング管φ18	29.23 + 29.23	58.46	m	溶融亜鉛メッキ
横断排水管	スプリング管φ18	2.83 + 2.83	5.66	m	溶融亜鉛メッキ
成型目地材	b=30mm	28.53 + 28.60 + 2.90 + 28.60 + 28.53 + 2.90	120.06	m	
端部処理		同上	120.06	m	
防水パイプ	VP40		8	本	L=0.25m/本
キャップ			8	個	溶融亜鉛メッキ
表層工	再生密粒度As(13)	94.43 + 94.43	188.86	m2	t=30mm
軽量コンクリート	σck=18N/mm2、気乾比重1.85	188.86 x 0.123	23.22	m3	t=123mm(平均)
掘削	土砂	188.86 x 0.243	45.89	m3	t=243mm(平均)
残土処理	土砂	同上	45.89	m3	

標準断面図 縮尺 1:50
(現況)



標準断面図 縮尺 1:50
(計画)

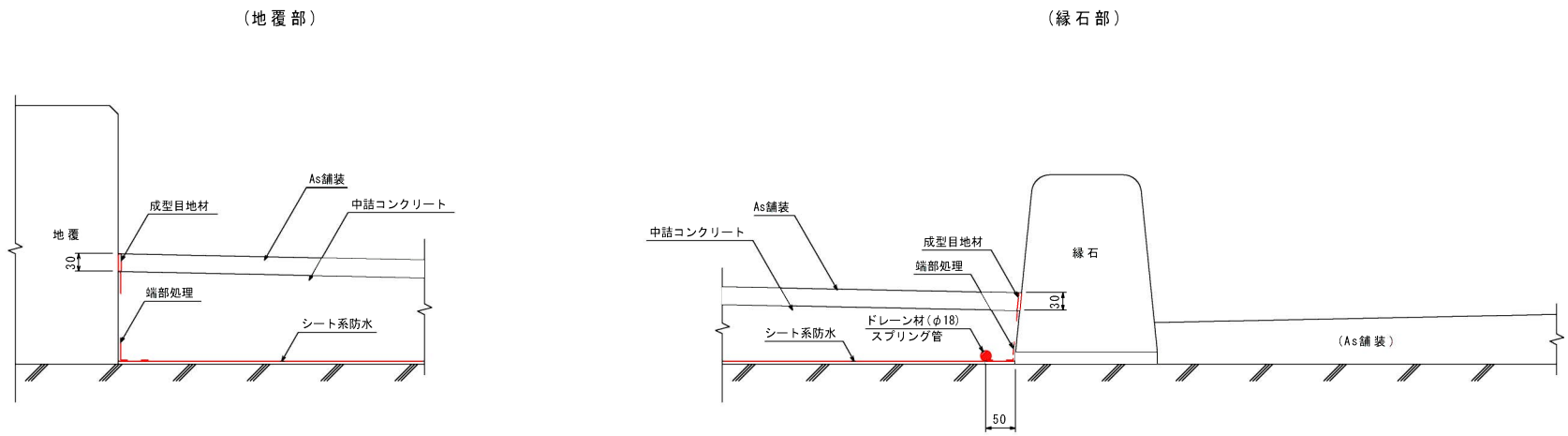


※防水パイプ設置時のコア削孔は、横締PC鋼材を切断しないよう注意すること。

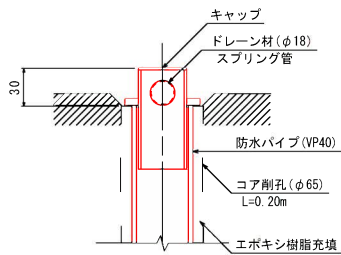
工事年度	令和2年度		
工事名	天の川大橋補修工事		
路線名	大崎・八坂17号線		
工事箇所	小都市 大崎 地内		
図面名	橋面防水工(その4)		
縮尺	図示	図面番号	6/8
事務所名	小都市役所		

橋 面 防 水 工 (そ の 5)

端 部 処 理 詳 細 図 縮 尺 1 : 6

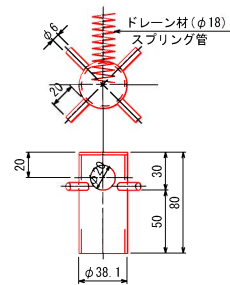


防 水 パ イ プ 詳 細 図 縮 尺 1 : 3



注) ドレーン材の表面処理は溶融亜鉛メッキとする。
また、ドレーン材の継手の重ね幅は、5cm以上とする。

キャップ詳細図 縮尺1:3



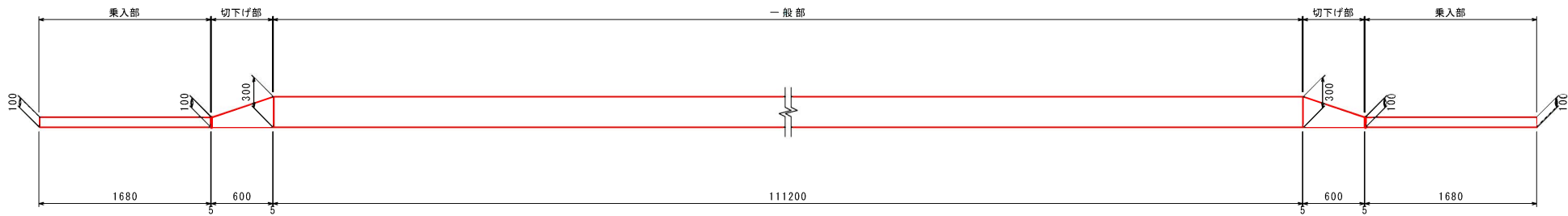
注) 表面処理は、溶融亜鉛メッキとする。

※防水パイプ設置時のコア削孔は、横締PC鋼材を切断しないよう注意すること。

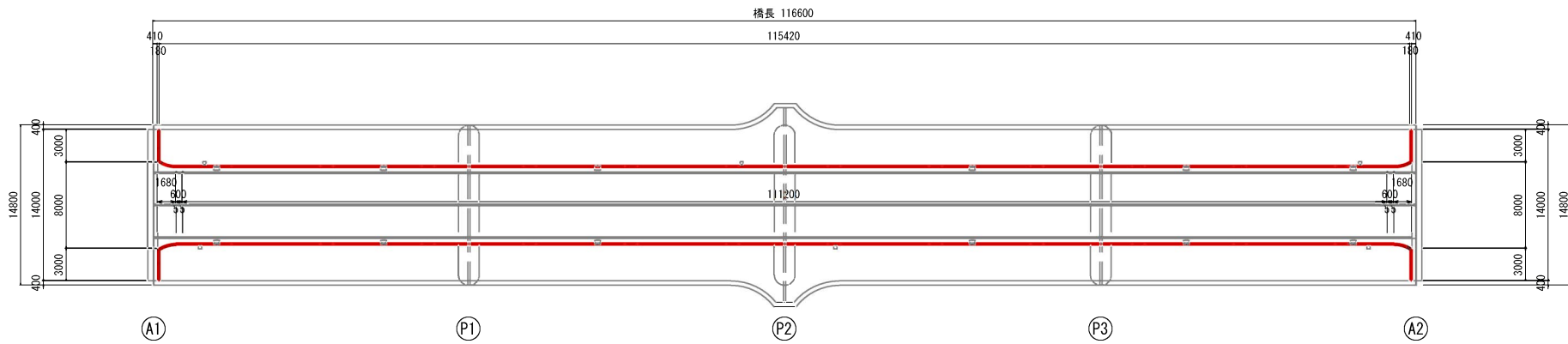
工事年度	令和2年度		
工事名	天の川大橋補修工事		
路線名	大崎・八坂17号線		
工事箇所	小都市 大崎 地内		
図面名	橋面防水工(その5)		
縮尺	図示	図面番号	7/8
事務所名	小都市役所		

路側工図

歩車道境界ブロック側面図 縮尺 1:30

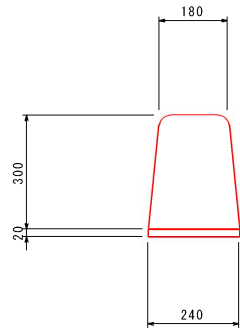


平面図 縮尺1:300

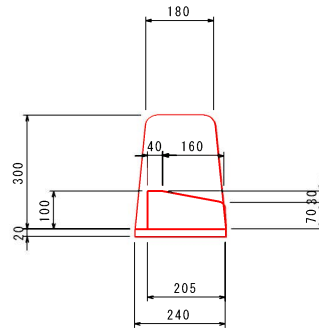


歩車道境界ブロック側面図 縮尺 1:30

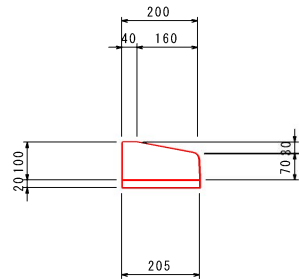
一般部



切下げ部



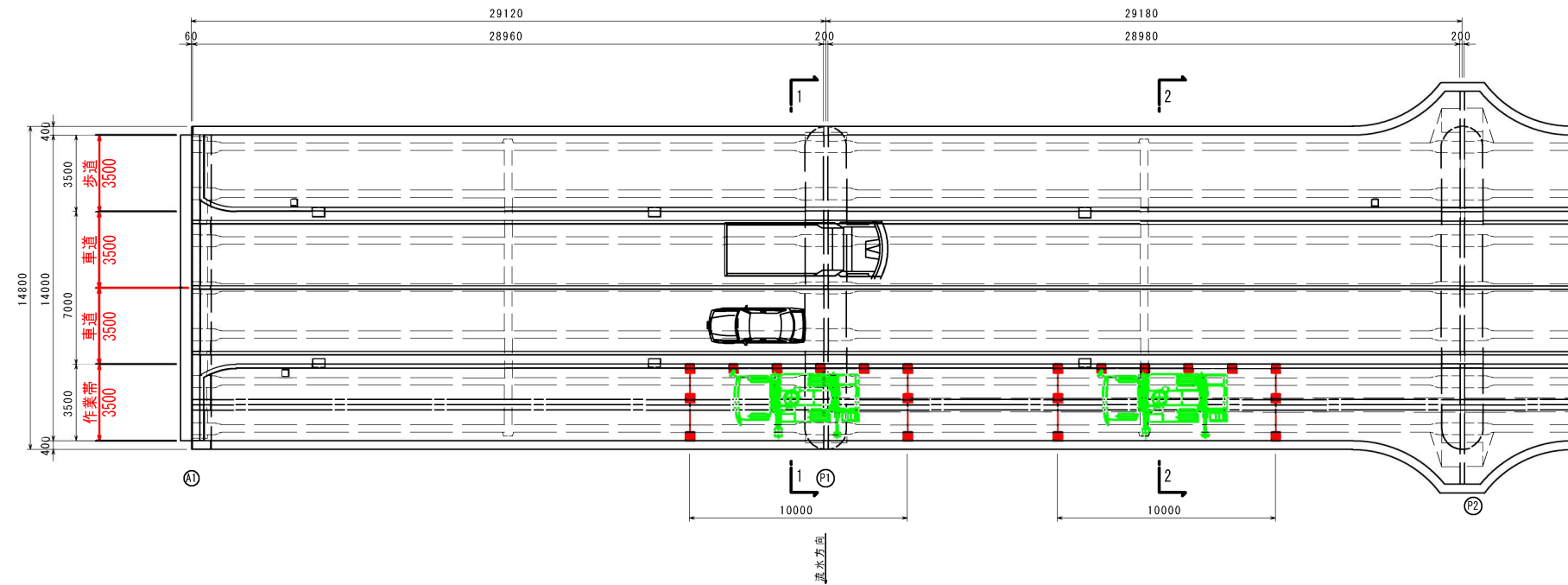
乗入部



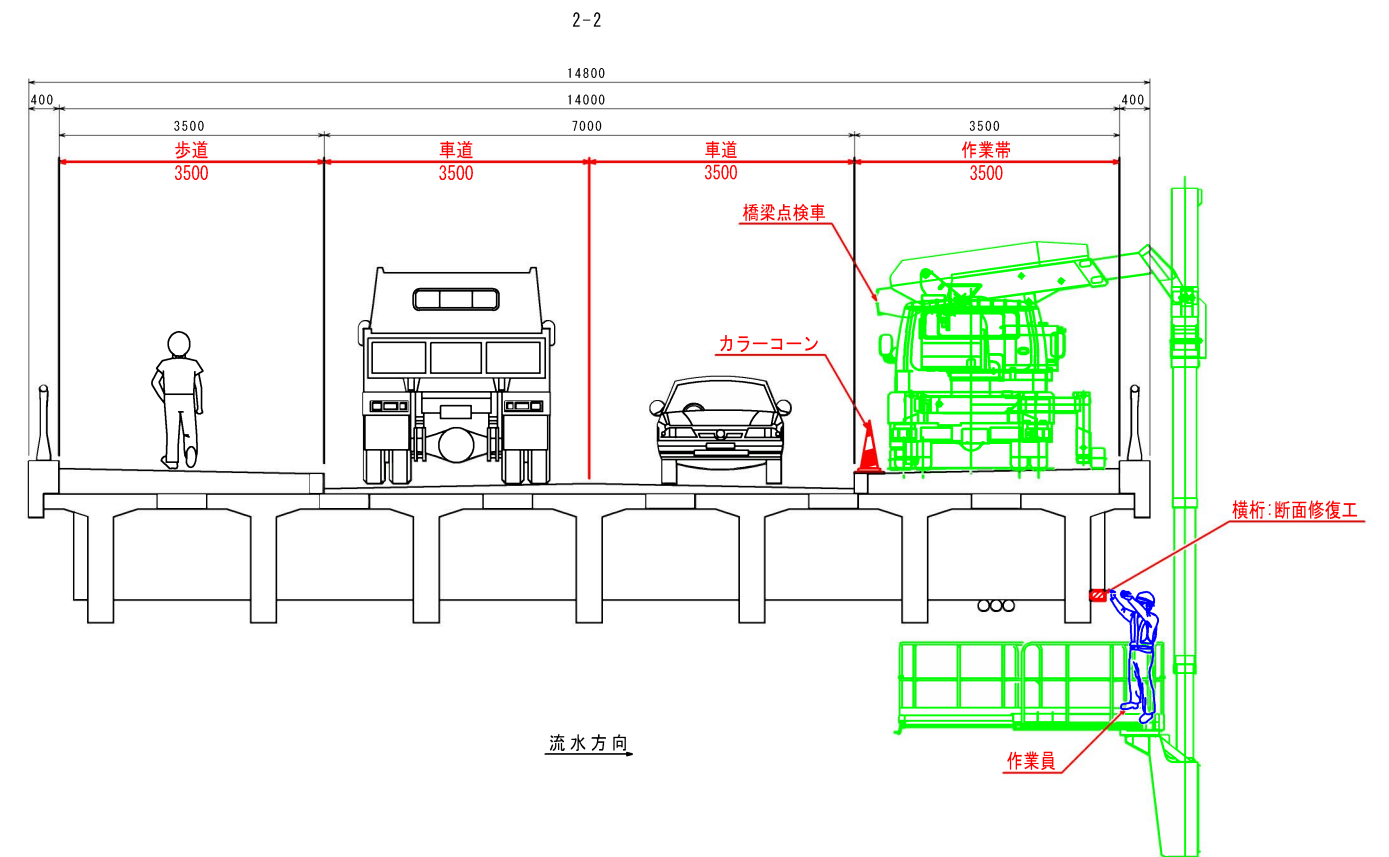
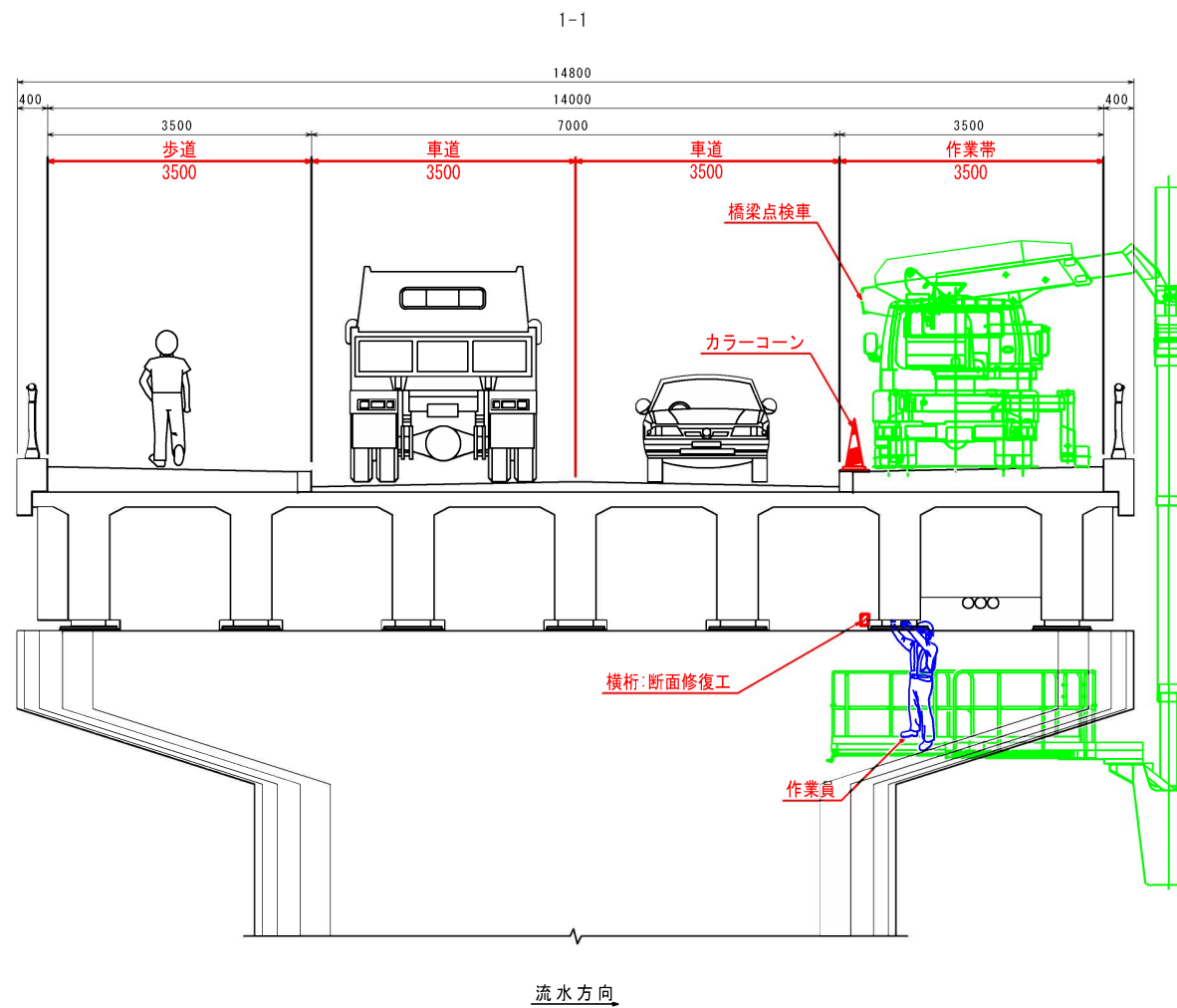
工事年度	令和2年度		
工事名	天の川大橋補修工事		
路線名	大崎・八坂17号線		
工事箇所	小都市 大崎 地内		
図面名	路側工図		
縮尺	図示	図面番号	8/8
事務所名	小都市役所		

施工計画図（参考図）

平面図 縮尺 1 : 150



断面図 縮尺 1 : 50



工事年度	令和2年度		
工事名	天の川大橋補修工事		
路線名	大崎・八坂17号線		
工事箇所	小都市 大崎 地内		
図面名	施工計画図（参考図）		
縮尺	図示	図面番号	1/1
事務所名	小都市役所		